

～ひだまり～

3年1組 学級目標

サーティワン

3 / "N" ICE クリーム

～認め合う 34人の味～

第3学年だより

第5号

作文特集号「3年生になって」～1組～

始業式から、早いもので1週間が経ちました。“学級開き”をきっかけとして、少しずつ打ち解けてきた様子の生徒達。今までの「仲良し」だけでなく、新しく友達の輪を広げようと奮闘する姿も見られます。

さて、今年度もこれまで同様に、折に触れて「作文」に取り組んでいきます。「最上級生」や「受験生」など、様々な呼ばれ方をするこの1年間。生徒一人一人の心の動きが、保護者の皆様にも伝われば幸いです。

トップバッターは「1組」です。珠玉の二作品を、どうぞお読みください。

「時間を大切に」

あっという間。本当にあっという間だった。「あっ」と言う間もないくらい、この2年間は一瞬だった。

もう最高学年…。受験なんて不安でしかない。周りにはあまり馴染みのない顔が並んでいる。仲良くなれるのだろうか…。

ついこの前まで2年生だったし、全然3年生になった実感はしない…。私にできるのかな、3年生。私は超ネガティブ人間。3年生へ進級した私は、こんなことで頭がいっぱいだった。

私の兄は1個上だ。私が遊んでいたり習い事に行っているとき、兄は「勉強はコスパ最強の遊びだ。」なんて言いながら一生懸命勉強をしていた。その努力が報われたのだろう。兄は今、第一志望だった高校に通っている。ふつうにすごいなって思う。そんな兄を見て「私も勉強頑張ろう！」と思っているが、なかなかペンが進んでくれない。そんなことを言っても、どうせ勉強はやらなくてはいけない。

勉強することは苦手だが「誰かのために」と考えると、なんだかやる気が出てくる気がする。家族のためにも頑張ろうと思う。

多分、中学校を卒業するときも「あっという間だったな。」と思うのだろう。でも、その「あっという間」の中に、沢山の思い出がつまっている。悲しい気持ちもあると思うが、最後は「楽しかった！」「最高だった！」と、ポジティブに卒業したい。

「受験」や「卒業」を見据えた、素敵な作文でした。裏面にも掲載してあります。併せてお読みください。

追伸：新しいクラス、どうですか？ 少しずつ緊張もほぐれてきたのでは？ 「おはよう！」「ありがとう！」「ねえねえ！」って、自分から話しかけてみよう！ 友達の輪が広がっていくはず！

「未来の自分へ」

私はどのような3年生になりたいのか。春休み中に、ずっとそのことについて考えていた。

私は、2年生のはじめに書いた作文の内容をずっと覚えている。後輩に憧れられる先輩になる、と決心した2年生の4月から、私は何か変わったのだろうか。

2年生として過ごした1年間は、私にとっては辛いことばかりだった。クラスの雰囲気あまりなじめず、学校を欠席したいと考えたこともあった。部活動では、副部長として、部を上手くまとめられているのか、私がやらない方が良かったのではないかと自問自答を繰り返していた。しかし、そんな辛いことがあったからこそ、今では自分の最大限の力で頑張ろうと考えることができている。後輩に憧れられる先輩、という理想に近づいたと思う。

2年生の目標が「後輩に憧れられる先輩」ならば、私は3年生として、どのような目標を立てれば良いのか。どのような3年生であれば、3月の卒業式の日、清々しい気持ちで中学校卒業というゴールテープを切り、高校入学というスタートラインに立てるのか。私は「自分自身を認められる3年生」になりたいと思った。

自分を認めてくれるのは、他人ではなく自分自身。自分を認めるということは、私にとって、とても困難なことだ。私は大雑把な性格で、しかも何かを継続することが苦手である。そんな自分の特徴が嫌いだ。

しかし、それを克服するチャンスが私にはある。それは受験だ。受験勉強では、細かい部分まで完璧にしようという几帳面さと、勉強を毎日毎日続ける継続力が求められる。どちらも今の私に足りないところだ。私はこの1年、受験勉強に全力で励むと決心した。自分の将来のため、そして自分を認め、清々しい気持ちで卒業式を迎えるために。自分の短所を克服しよう向き合うことは、きっと楽なことではないだろう。しかし、私は決心したのだ。辛いことばかりだった2年生としての1年間を乗り越えた私ならば、きっとやり遂げられる。

私には、小さい頃から大切にしている言葉がある。それは「夢は見るものじゃない。叶えるものだ。」である。私はこの目標を必ず達成する。卒業式が終わったら、この作文を読み返そうと思う。目標を叶え、自分を認められるようになった自分は、きっと誰よりも輝いている。誰よりも輝く未来の自分は、今の私を見て、どんなことを考えるのだろうか。

これまでの2年間、「楽しかった！」と言えることだけではなかったかもしれません。悔しかったこと、大変だったこと、反省していること…。それも含めて、今の「自分」に繋がっています。これまでやってきた自分を信じて、170人仲間たち全員で、大きく花開く1年にしていきましょう。

追伸その2：仲良くなるコツ、調べてみました。「相手の名前を呼ぶ」といいんだそうで。「○○くん、おはよう！」「ねえ、△△さん、何て書いた？」と、「名前+簡単な一言」大作戦で、友達のを広げてみませんか！